

岡林かおるの ひまわり NEWS NO.25



2010年 秋号

ごあいさつ

皆さまこんにちは！

記録的な猛暑だった夏も終わり、秋の気配が漂ってまいりました。

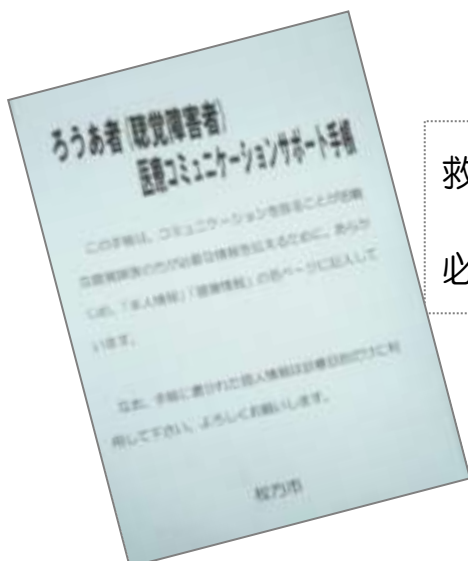
今回、9月度の定例会において、一般質問をさせて頂きました。

日頃、皆さま方から頂いたご意見やご要望などを踏まえ、13項目にわたり質問をしました。内容を次ページに掲載していますのでご覧下さい。

朝夕の寒暖の差が激しい今日この頃です、どうかお身体にはくれぐれも気を付けてお過ごし下さいますよう心よりお祈り申し上げます。

皆さまのご要望にお応えしました！

ろうあ者（聴覚障害者） 医療コミュニケーションサポート 手帳が発行！



救急診療時など手話通訳の派遣が困難な時に、聴覚障害者が必要な情報を伝達するための手段として作成されました。

発行は枚方市議会議員 岡林かおるです。
市議会:072-841-1221(市役所 4階公明党控室)
連絡先:072-841-6371 FAX:072-841-6370
e-mail : kaoru_himawari2010@yahoo.co.jp
URL : <http://www.sunflower-kaoru.com>



議会報告



9月度定例議会において、一般質問をさせていただきました。

待機児童解消策について

質問	答弁
今年度も定員増を行ったにもかかわらず、9月1日付けで172人の待機児童が発生している、我が会派がこれまで提案してきた施策（幼保一元化を踏まえたこども園の促進や保育ママの制度の導入など）が必要と考えるが検討状況を伺う	大阪府「保育所待機児童バウチャー・保育ママ制度」特区の案の動向を注視するとともに幼保一元化については国の方針の情報収集に努めていく。

ひきこもり対策について

質問	答弁
青少年センターにおける相談事業について「メール相談」にも取り組む予定はないのか伺う	現在メールでの相談は困難だが、今後青少年相談の案内については電話対応に加え、枚方公園青少年センターのホームページ上に案内窓口を開設していく

読書運動について

質問	答弁
コミュニケーション能力をつける読書運動として、家族で読書の楽しさを共有する「家読」が注目されている、同じ本を家族で読み、感想を話し合いながらコミュニケーションを取り、絆を深めあうというものである。本市においても積極的に取り組んではどうか伺う	読書は、生涯を通じて「生きる力」を身につけていくために極めて重要である。家庭と連携しながら読書活動を推進していくよう今後とも学校園に働きかけていく

デイジー教科書について

質問	答弁
発達障がいなど文字を認識することに困難のある児童・生徒のためにデイジー教科書を小中学校における活用を要望	教育委員会として、効果的な活用方法をはじめ、使用する教員に対する研修のあり方など研究をすすめる。

高齢者等の買い物支援について

質問	答弁
移動手段がない高齢者を中心とする買い物弱者への総合的な支援策を要望	商店街の取り組み事例などの調査研究を行い、買い物弱者といわれる人たちの利便性向上のための取り組みについて検討していく。

その他、総合計画について、パパの子育て支援について、シブヤ大学について、動物介在教育について、がん教育について、エコドライブについて、自殺防止対策について等々質問しました。

ひらかた情報スポット

10月から「こんにちは赤ちゃん事業」がはじまります！

市は10月から、生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、玄関先で育児の不安や悩みを聞いたり、子育て支援に関する情報を提供したりする「こんにちは赤ちゃん事業」を始めます。

対象は 平成22年7月1日以降生まれの乳児がいるすべての家庭
詳しくは子育て支援室 Tel.841-1221



募集！「赤ちゃんお出かけマップ」愛称&ロゴマーク

おむつ替えスペースや授乳室などがある店舗を紹介する「赤ちゃんお出かけマップ」の掲載店舗に掲げるロゴマークと愛称を募集

申込は 市役所別館1階子育て支援室にある応募要項（市ホームページから取り出し可）を確認の上、はがきに住所、氏名、電話番号、愛称またはロゴマーク（縦・横各8cm以内）案とその説明を書いて

〒573-8666子育て支援室へ

10月29日必着

活動フォト

枚方市駅にて街頭演説！

石川ひろたか参議院議員とともに枚方市駅にて、皆さまのご要望にお応えできた市政報告等をお話させていただきました。

9月26日（日）



日本小児在宅医療・緩和ケア研究会に参加しました。

「難病の子どもたちとその家族の為」という基調講演をはじめ、子どもたちが家や学校で普通に暮らせるような、在宅支援やレスパイトケアの支援の取り組みについての大変参考になるお話を伺いました。

8月29日 聖路加看護大学講堂

全国市町村議会議員研修を受講しました。

「縮小時代の自治体政策とまちづくり」と題する記念講演をはじめ実践報告など、これからの政策づくりに貴重な研修となりました。

8月23・24日 つくば国際会議場



実現しました！！



2010年4月9日公明党枚方支部連合は公費助成の実施について6万9241人分の署名簿を添え、市長に要望しました。

ヒブワクチン
接種
公費助成

乳がん
子宮頸がん
検診の無料
クーポン

肺炎球菌
ワクチン接種
公費助成

高齢者肺炎球菌ワクチン！

★75歳以上の市民に医療機関で支払い時に接種費用（7000円～8000円程度）から3500円を助成。

小児のヒブワクチン！

★生後2ヶ月～5歳未満児に、医療機関で支払い時に接種費用（6000円～8000円程度）から一回につき3500円を助成。

府下初

プラス

小児の肺炎球菌ワクチン！

★生後2ヶ月～5歳未満時に、医療機関で支払い時に接種費用（9000円～10000円程度）から一回につき3500円助成。

※ いずれも枚方市医師会所属医療機関以外で接種した場合は後で返金されます。
※ 詳しくは広報ひらかた特集号をご覧ください。